

# 応用生態工学会福岡 —2024事例・研究発表会— 開催案内



## ●発表会の趣旨

応用生態工学会福岡では、九州における応用生態工学の普及や産学官民の連携強化などを目的に、九州地区の事例・研究発表会を開催しています。

今回は、平成29年7月九州北部豪雨災害後の川づくりと環境変化を始め、応用生態工学の最新の知見について幅広い分野からの発表を行います。

忙しい時期ではありますが、皆様ふるってご参加ください。



## ●主催：応用生態工学会福岡

## ●後援：九州地方整備局・福岡県

## ●日時：2024年1月31日(水) 9:30～17:00

## ●場所：電気ビル共創館カンファレンスC (WEB配信有 ※一部配信を制限する場合があります)

## ●プログラム (予定)：詳細は別紙

09:15～09:30	会場・WEB受付
09:30～09:40	開会挨拶
09:40～11:00	口頭発表 (九州北部豪雨関係) 20分×4題
11:00～11:10	休憩
11:10～12:30	口頭発表 (九州北部豪雨関係) 20分×4題
12:30～13:20	休憩
13:20～14:40	口頭発表 (事例・研究) 20分×4題
14:40～15:30	ポスター発表13題 (WEBはポスターライドショー)
15:30～16:50	口頭発表 (事例・研究) 20分×4題
16:50～17:00	閉会挨拶

※18時から会場周辺で懇親会を開催します (事前申し込み必要)

## ●参加費：無料

※懇親会参加申込み者には懇親会費を別途ご連絡いたします。

## ●広告募集

本発表会の資料及びWEB配信にて企業等の広告掲載を行います (有料)。  
広告掲載のお問い合わせは下記メールアドレスにご連絡下さい。

## ●CPD

参加者には受講証明書を交付します (建設コンサルタンツ協会CPD認定プログラム申請予定)

注意：WEB参加者の受講証明書は全プログラムを視聴した方だけに交付します。

## ●お申込み

グーグルフォームでお申込み下さい。〆切：1月30日 (懇親会は1月19日)

<https://forms.gle/kFZ5ze4Vq1Ri7uPS6>



お問い合わせ先E-mail:t-saito@wjec.co.jp TEL:092-781-2625

応用生態工学会福岡 事務局 (西日本技術開発(株)環境部内) 齋藤剛

# 応用生態工学会福岡－2024事例・研究発表会－プログラム（予定）

## ● 口頭発表：九州北部豪雨関係

No.	タイトル	発表者
1	平成29年7月九州北部豪雨を対象として構築した斜面崩壊予測モデルとその検証	浅田寛喜（熊本大学）
2	平成29年7月九州北部豪雨による大規模攪乱に対する中小河川の魚類の残存・非残存要因分析	富重幹太 （(株)東京建設コンサルタント）
3	筑後川水系における環境に配慮した河道掘削の検討	田中元（筑後川河川事務所）
4	彦山川上流部における災害復旧の事例について	吉武敬介（遠賀川河川事務所）
5	筑後川における環境DNA定量メタバーコーディングを用いた九州北部豪雨後の魚類群集の回復過程のモニタリング～2017年から2021年の変化～	乾隆帝（福岡工業大学）
6	災害復旧工事後の桂川における魚類相および二枚貝類の生息状況	宇野潔（(一財)九州環境管理協会）
7	令和5年7月豪雨後の小石原川中流の魚類相-平成29年7月と今年の降水量、ダム運用等の比較を含めて	鬼倉徳雄（九州大学）
8	巨瀬川流域の氾濫特性と氾濫流制御技術による流域治水の可能性	林博徳（九州大学）

## ● 口頭発表：事例・研究

No.	タイトル	発表者
1	遠賀川水系西川における河道整備について	今泉泰祐（直方県土整備事務所）
2	川内川上流部における3次元データを活用した多自然川づくりの取り組み	澤海人（いであ(株)）
3	掘削土砂を用いた球磨川河口域におけるヨシ原等の環境創出について	岸良武志（八代河川国道事務所）
4	福岡県の塩性湿地生態系の保全に関する研究	小山彰彦（九州大学）
5	球磨川上流部における河道形状とアユ生息場の評価	栢木彩香（熊本大学）
6	耳川水系におけるアユの産卵環境改善について	井原高志（九州大学・西日本技術開発(株)）
7	オンガスジシマドジョウの潜在分布モデル構築-採捕データと環境DNAデータに基づくモデル比較	永江葉奈（九州大学）
8	土壌藻類を活用した環境にやさしい表面侵食防止技術（BSC工法）	井上太樹（日本工営(株)）

## ● ポスター発表

No.	タイトル	発表者
1	博多湾に流入する主要3河川における淡水魚類の分布の現状-15年前との比較を含めて	信澤輝（九州大学）
2	佐賀県東与賀クリークにおける環境DNAを用いた希少淡水魚のモニタリング	外西拓斗（九州大学）
3	Present distribution of native / non-native population of <i>Abbottina rivularis</i> in northern Kyushu Island. 九州北部における在来・外来ツチフキの分布の現状	Vanuni Margarita（九州大学）
4	Engineered Riffle Impact on Fish Habitat in A Section of Katsura River	Raisa Gautama（九州大学）
5	歴史的水利施設廻水路の有する希少魚類生息場機能	山崎庸平（九州大学）
6	平成29年九州北部豪雨に対する筑後川左岸支川の河道改修が筑後川本川の流量に及ぼす影響	徳永茉咲（九州大学）
7	平成29年九州北部豪雨災害激特事業による大規模河川改修が桂川魚類層に与える影響	松村一（九州大学）
8	筑後川における環境DNA定量メタバーコーディングから見出された九州北部豪雨後の魚類各種の生物量の変化～2017年から2021年の変化～	塚田進之介（福岡工業大学）
9	汽水域潮間帯に生息する生物の分布予測を目的とした干潟表面画像の集積状況	山本一輝（福岡工業大学）
10	汽水域潮間帯に生息する生物の生息環境～瀬戸内海西部と八代海の比較～	山田悠翔（福岡工業大学）
11	九州に生息する小型両生類の生息環境の3次メッシュスケールによる種間比較	金子周平（福岡工業大学）
12	迫耕作放棄田における流出抑制及び湿性生物生息場機能の評価と強化策の検討	新垣俊介（熊本大学）
13	球磨盆地における流出抑制×氾濫原湿地保全再生にむけた球磨川支流の魚類分布と保全上重要河川の選定	野口公誠（熊本大学）